

土曜日も開いています 障害児預かる「あごらクラブ」

福岡・
前原市



「あごらクラブ」を視察する黒田（正面右）、笹栗（同左）の両議員

6時、土曜日は午前8時半から午後6時まで。都合によって時間延長もあるという。現在14人が登録しており、土曜日には平均5～6人が利用している。

福岡県前原市で4月から開始された障害児放課後対策事業「あごらクラブ」の土曜日開所が喜ばれている。身体や知的障害のある児童や生徒を預かる施設で、土曜日開所については、市議会公明党の黒田公二議員がかねてから要望していた。

は議席死守に「黄色信号」が。公明勝利には、名前の浸透と反転攻勢の爆発的な拡大が急務。

先ごろ、黒田議員と笹栗純夫議員が、現地を訪問した。同施設の開所時間は平日が午後2時～同

土曜日開所は、障害のある子どもの保護者らでつくるグループの切なる願いで、黒田議員が紹介議員のとなって市に開設を要望するなど、積極的に推進してきた。

この日、黒田議員らは、施設内でフランクやトランポリン、折り紙などで楽しむ子どもたちの様子を見て回った。